データ項目ID		データ項目	グループ			データ型	桁数	コード	繰り返し	データ出力条件	項目定義	項目説明	実装類型
			名称	主キー	外部キー								
003	04654	入籍_入籍日_不詳・不明フラグ	身分事項_戸107条3項			X	1	052		任意	事件本人の身分事項欄に記載の戸籍法第107条の3項に関する、入籍した年月日が不詳又は不明の場合に、不詳又は不明であることを示すフラグ	直ちに処理することができない理由により、受領日から数日を経て届書を処理した場合に記録される	◎
003	04655	入籍_入籍日_不詳・不明表記	身分事項_戸107条3項			N	72			条件付き必須	事件本人の身分事項欄に記載の戸籍法第107条の3項に関する、入籍した年月日が不詳又は不明である場合の不詳・不明表記	※※00304654が1、2の場合	◎
003	04656	入戸籍_従前戸籍_本籍	身分事項_戸107条3項			N	100			任意	事件本人の身分事項欄に記載の戸籍法第107条の3項に関する、従前の戸籍における本籍		◎
003	04657	入戸籍_従前戸籍_本籍_都道府県	身分事項_戸107条3項			N	4			任意	事件本人の身分事項欄に記載の戸籍法第107条の3項に関する、従前の戸籍における本籍の都道府県		◎
003	04658	入戸籍_従前戸籍_本籍_市区郡町村名	身分事項_戸107条3項			N	12			任意	事件本人の身分事項欄に記載の戸籍法第107条の3項に関する、従前の戸籍における本籍の市区郡町村名		◎
003	04659	入戸籍_従前戸籍_本籍_町字	身分事項_戸107条3項			N	120			任意	事件本人の身分事項欄に記載の戸籍法第107条の3項に関する、従前の戸籍における本籍の町字	本籍を街区符号を用いて表示する場合は丁目まで、地番号を用いて表示する場合は町字まで記載する	◎
003	04660	入戸籍_従前戸籍_本籍_地番号または、街区符号	身分事項_戸107条3項			N	50			任意	事件本人の身分事項欄に記載の戸籍法第107条の3項に関する、従前の戸籍における本籍の地番号または、街区符号		◎
003	04661	入戸籍_従前戸籍_筆頭者	身分事項_戸107条3項			N	210			任意	事件本人の身分事項欄に記載の戸籍法第107条の3項に関する、従前の戸籍における筆頭者氏名		◎
003	04662	入戸籍_従前戸籍_筆頭者_氏	身分事項_戸107条3項			N	105			任意	事件本人の身分事項欄に記載の戸籍法第107条の3項に関する、従前の戸籍における筆頭者の氏		◎
003	04663	入戸籍_従前戸籍_筆頭者_名	身分事項_戸107条3項			N	105			任意	事件本人の身分事項欄に記載の戸籍法第107条の3項に関する、従前の戸籍における筆頭者の名		◎
003	04664	除籍_除籍日	身分事項_戸107条3項			DATE	10			条件付き必須	事件本人の身分事項欄に記載の戸籍法第107条の3項に関する、除籍した年月日	不詳日を許容する ※※00304666がnullでない場合	◎
003	04665	除籍_除籍日_元号	身分事項_戸107条3項			X	1	031		条件付き必須	事件本人の身分事項欄に記載の戸籍法第107条の3項に関する、除籍した年月日における元号	※※00304666がnullでない場合	◎
003	04666	除籍_除籍日_不詳・不明フラグ	身分事項_戸107条3項			X	1	052		任意	事件本人の身分事項欄に記載の戸籍法第107条の3項に関する、除籍した年月日が不詳又は不明の場合に、不詳又は不明であることを示すフラグ	直ちに処理することができない理由により、受領日から数日を経て届書を処理した場合に記録される	◎
003	04667	除籍_除籍日_不詳・不明表記	身分事項_戸107条3項			N	72			条件付き必須	事件本人の身分事項欄に記載の戸籍法第107条の3項に関する、除籍した年月日が不詳又は不明である場合の不詳・不明表記	※※00304666が1、2の場合	◎
003	04668	除戸籍_新本籍	身分事項_戸107条3項			N	100			任意	事件本人の身分事項欄に記載の戸籍法第107条の3項に関する、除籍後の新しい本籍		◎
003	04669	除戸籍_新本籍_都道府県	身分事項_戸107条3項			N	4			任意	事件本人の身分事項欄に記載の戸籍法第107条の3項に関する、除籍後の新しい本籍における都道府県		◎
003	04670	除戸籍_新本籍_市区郡町村名	身分事項_戸107条3項			N	12			任意	事件本人の身分事項欄に記載の戸籍法第107条の3項に関する、除籍後の新しい本籍における市区郡町村名		◎
003	04671	除戸籍_新本籍_町字	身分事項_戸107条3項			N	120			任意	事件本人の身分事項欄に記載の戸籍法第107条の3項に関する、除籍後の新しい本籍における町字	本籍を街区符号を用いて表示する場合は丁目まで、地番号を用いて表示する場合は町字まで記載する	◎
003	04672	除戸籍_新本籍_地番号または、街区符号	身分事項_戸107条3項			N	50			任意	事件本人の身分事項欄に記載の戸籍法第107条の3項に関する、除籍後の新しい本籍における地番号または、街区符号		◎
003	04673	除戸籍_変更後の氏	身分事項_戸107条3項			N	200			任意	事件本人の身分事項欄に記載の戸籍法第107条の3項に関する、除籍後に変更した氏	新戸籍を編製する場合に除籍となる身分事項に記録する	◎
003	07296	除戸籍_変更後の氏の振り仮名	身分事項_戸107条3項			N	200			任意	事件本人の身分事項欄に記載の戸籍法第107条の3項に関する、除籍後に変更した氏の振り仮名	・新戸籍を編製する場合に除籍となる身分事項に記録する ・カタカナにて出力すること	◎
003	04674	記録_記録日	身分事項_戸107条3項			DATE	10			条件付き必須	事件本人の身分事項欄に記載の戸籍法第107条の3項に関する、記録年月日	不詳日を許容する ※※00304676がnullでない場合	◎
003	04675	記録_記録日_元号	身分事項_戸107条3項			X	1	031		条件付き必須	事件本人の身分事項欄に記載の戸籍法第107条の3項に関する、記録年月日における元号	※※00304676がnullでない場合	◎
003	04676	記録_記録日_不詳・不明フラグ	身分事項_戸107条3項			X	1	052		任意	事件本人の身分事項欄に記載の戸籍法第107条の3項に関する、記録年月日が不詳又は不明の場合に、不詳又は不明であることを示すフラグ	直ちに処理することができない理由により、受領日から数日を経て届書を処理した場合に記録される	◎
003	04677	記録_記録日_不詳・不明表記	身分事項_戸107条3項			N	72			条件付き必須	事件本人の身分事項欄に記載の戸籍法第107条の3項に関する、記録年月日が不詳又は不明である場合の不詳・不明表記	※※00304676が1、2の場合	◎
003	04678	特記_特記事項	身分事項_戸107条3項			N	2500			任意	事件本人の身分事項欄に記載の戸籍法第107条の3項に関する、特記事項		◎
003	06883	削除フラグ	身分事項_戸107条3項			X	1			必須	当該データが削除されたかどうかを現すフラグ（0：未削除、1：削除済）		○